

2025年2月3日

## NEWS RELEASE

### 中村ハルコ写真展

#### 「光の音-1990年代ヴァル・ドルチャの儂い瞬間

「Sound of Light—Attimi fuggenti nella Val d' Orcia degli ' 90」

2025年4月、伊・トスカーナ、ヴァル・ドルチャ3カ所で同時開催



光、風、大地…。写真家 中村ハルコが夢中になってシャッターを切った異国の地、イタリア・トスカーナ。自然と人間、その普遍的な関わりや生きる喜びを、中村はスケール感溢れる“写真”で表現しています。

1993年～1998年、この地に魅了された中村は、多いときには1年に7回も日本から通い詰めるほど情熱を注ぎ込み写真を撮りました。

聡明でみずみずしい感性から成り立つ彼女の写真は、光の世界ともいえるような輝きを放ちイタリア・ヴァル・ドルチャの魅力とその美しい景観を余す所なく捕らえています。

また、この地で出会った老夫婦イボとイルダ、そして彼らを取り巻く隣人たちがルネッサンス時代から営み、受け継ぐ日常の機微を、中村は優しい眼差しを持って色鮮やかに写し出し、現代を生きる私たちに大切なものはなにかと問いかけてくるのです。

2025年。今年の中村の逝去から20年経つ節目の年になります。この期にイタリア・ヴァル・ドルチャで行われる3箇所の写真展は、かつてより交流があったカーサ・デル・アバーテ・ナルディのオーナー、ロレンツァ・サント女史のご厚意から開催されます。

隣接するギャラリーマヌファクトストアの椎名香織女史、リカルド・ナルディ氏、そしてイル・リーゴのオーナーであるルイーザ・チポツァ女史（ロレンツァのご息女で、幼少時に中村ハルコの被写体になり作品に登場

している)、彼女の夫のマッティアス・ルゲ氏に多大なるご協力とご高配を賜りました。

会場では、写真集『光の音-pure and simple』(2008年、フォルマーレ・ラ・ルーチェ)の中からそれぞれに選抜した作品を約50点を展示します。

初日4月5日(土)には、オープニングレセプションをはじめ、トークショーも開催します。

享年43歳という早世な人生を写真と共に駆け抜けていった写真家 中村ハルコ。

イタリア・ヴァル・ドルチャで見つめ撮った真の輝き、彼女のすばらしい写真人生を現地でどうぞご堪能ください。

中村ハルコ写真展 「光の音-1990年代ヴァル・ドルチャの儂い瞬間」

会期：4月5日(土)～4月28日(月) 伊・トスカーナ、ヴァル・ドルチャ3カ所で同時開催

会場：カーサ・デル・アバーテ・ナルディ

マヌファクト・ストア

イル・リーゴ

概要：

○カーサ・デル・アバーテ・ナルディ

会期：4月5日(土)～4月28日(月)

開館時間：10時～午後7時

無定休、入場無料

Casa dell' Abate Naldi

Via Dante Alighieri 24, 53027 San Quirico d'Orcia

<https://abatenaldi.com/>

○マヌファクト・ストア

会期：4月5日(土)～4月28日(月)

開館時間：10時-13時、16時-19時

定休日：火曜、入場無料

Manufacto Store

Via Dante Alighieri 89, 53027 San Quirico d'Orcia

<https://manufacto-store.com/>

○イル・リーゴ

会期：4月5日（土）～4月28日（月）

開館時間：10時～13時、15時～19時

無定休、入場無料

il Rigo

Loc. Casabianca 4,5 km da San Quirico d'Orcia, 53027 San Quirico d'Orcia

<https://www.agriturismoilrigo.com/>

スペシャルイベント

4月5日（土）

オープニング

16:00～ カーサ・デル・アバーテ・ナルディ 展覧会と歴史的邸宅の見学、そしてウェルカムドリンク

17:30～ マヌファクト・ストア 展覧会見学

トークショー

18:30 日暮れ時、写真の舞台となった場所イル・リーゴにて

『Alle porte co' sassi』著者 ディヴァ・オルフェイ その他ゲストとトークショー

20:00 イル・リーゴにて、親睦夕食会（予約：[info@griturismoilrigo.com](mailto:info@griturismoilrigo.com)）

共催：カーサ・デル・アバーテ・ナルディ、マヌファクト・ストア、イル・リーゴ

フォルマーレ・ラ・ルーチェ

お問い合わせ：

マヌファクト・ストア（イタリア）[info@manufacto-store.com/](mailto:info@manufacto-store.com/)

フォルマーレ・ラ・ルーチェ（日本）[info@formarelaluce.jp](mailto:info@formarelaluce.jp)

中村ハルコ Haruko Nakamura (写真家 1962-2005 年)

#### プロフィール

中学時代に好きな人の魅力的な一瞬、表情をとらえたいと写真始める。

1984 年 日本大学芸術学部写真学科卒業後フリーとなり、東アフリカのタンザニアに半年滞在して、現地の子どもたち取材する。

1993 年 イタリア・トスカーナ地方の風景に魅せられ撮影開始 (『光の音』制作スタート)

2000 年 写真新世紀[第 21 回公募]優秀賞受賞 (選: 荒木経惟) 「写真新世紀展 2000」年間グランプリ受賞

2001 年 宮城県芸術選奨芸術選奨新人賞受賞

#### 書籍:

「世界の子供達タンザニア」出版 (1989 年、偕成社)

『タンザニアーサバンナの小さな王様ラジャブ (世界の子どもたち)』(1989 年、偕成社)

『光の音』(2008 年、フォルマーレ・ラ・ルーチェ)

#### 個展:

「太陽と風のワトト」(1991 年、エルパーク仙台、宮城)、「魚を売るイネさん」(1995 年、エルパーク仙台、宮城)、「うみから・・・」(1999 年、ギャラリー・アラタ、宮城)

「光の音」(2001 年、モーダポリティカ東京、せんだいメディアテーク、京都ギャラリー RAKU)、「光の音」写真新世紀グランプリ個展(2001 年、モーダポリティカ、せんだいメディアテーク、京都ギャラリー RAKU)、「光の音-simple & pure」(2008 年、TKG Daikanyama)

「光の音」(2009 年、ビジュアルアーツギャラリー・東京、名古屋ビジュアルアーツギャラリー、ビジュアルアーツギャラリー・大阪)、「塩竈アートウィークス 2010」(2010 年、ふれあいエスパ塩竈、ビルドスペース、旧亀井邸、塩釜、宮城)、「海からの贈り物/The Gift from the Sea」(2013 年、ギャラリー古民家嶋屋、直島・香川)、「海からの贈り物」(2014 年、あべのま、大阪)、「光の音」(2022 年、KG+、Good Nature Station、京都)「光の音 part2-echo」(2022 年、カスヤの森美術館、横須賀・神奈川)

#### グループ展:

「フォトカンパニー仙台写真展」(1999 年、ルナギャラリー、宮城)、「宮城県秀作美術館展」(1999 年、アエル市民ギャラリー、宮城)、「次なるリアルへ」(2002 年、津山もくもくランド、宮城)

「海からの贈り物」(2002 年、写真新世紀 10 周年記念展、東京都写真美術館、東京・恵比寿)

「日本の新進作家展 vol.9 [かがやきの瞬間] ニュー・スナップショット」(2010~2011 年、東京都写真美

術館、東京・恵比寿)、「太陽と風のワトト」オハラブレイク夏'15 (2015年、福島・猪苗代湖畔)

「魚を売るイネさん 82歳」オハラブレイク夏'16~19 (2016~2019年、福島・猪苗代湖畔)

「総合開館20周年記念 TOP コレクション [コミュニケーションと孤独] 平成をスクロールする 夏期  
(2017年、東京都写真美術館、東京・恵比寿)、「写真新世紀30周年記念展」(2021年、東京都写真美術館、東京・恵比寿、キャノンギャラリーS、東京・品川)

